

## 大阪大学経営協議会（平成26年度 第4回）議事要旨

日 時 平成27年 3月18日（水）14時00分～16時00分

場 所 大阪大学中之島センター 9階会議室1・2

出席者 平野総長（議長）

相澤、井上、上山、岡本、尾崎、川島、小林、佐藤、友野、南部、野路、渡辺、  
恵比須、東島、馬場、相本、大竹、大木、岡村、竹中、金田、八木、金倉 各委員

欠席者 角、手代木、掛下 各委員

議事に先立ち、会議開催に必要な定足数を満たしている旨の報告があった。

続いて、前回（11月26日開催）の議事要旨については、既に各委員に照会し、内容を確定して本学ホームページに公表済みである旨の報告があった。

### 議 事

#### 【議事】

#### 1 平成27年4月からの運営組織構成員等について

平野議長から、任期満了に伴う、副学長、総長補佐、理事補佐、経営協議会学内委員の後任人事について報告があった。

#### 2 平成27年度大阪大学年度計画（案）について

恵比須委員から、平成27年度の年度計画を策定することについて説明があり、審議の結果、これを承認した。

#### 3 業務方法書の変更について

恵比須委員から、国立大学法人法で準用する独立行政法人通則法の改正に伴い、内部統制システムを整備した上で、業務方法書を変更することについて説明があり、審議の結果、これを承認した。

#### 4 平成27年度政府予算案の伝達について

恵比須委員から、平成27年度政府予算案の伝達について報告があった。

#### 5 平成26年度予算補正（第2次）（案）について

大竹委員から、平成26年度学内予算の補正（第2次）（案）について説明があり、審議

の結果、これを承認した。

## 6 平成27年度当初予算（案）について

大竹委員から、本学の予算編成方針案、平成27年度予算配分基本方針案、平成27年度収入支出予算案等について説明があり、審議の結果、これを承認した。

また、併せて、本予算配分基本方針に基づき、学内予算の補正は原則生じないこととなることについて説明があり、審議の結果、これを承認した。

\*学外委員から以下のとおりご意見があった。

- ・ 1研究あたりの予算はどの程度か。カリフォルニア工科大学は年間2億円、東京大学は7千万円と聞いている。
- ・ 過去5年程度の収入・支出構造の変化、強化された部分や削減された部分などの資料があると分かりやすい。
- ・ 大阪大学の独自性・個性を発揮するために獲得した予算について、モニタリングできる資料を作成してはいかがか。
  - 次回、本部主導により獲得した補助金等により推進する、世界トップ10大学の実現に向けた全学的取組の状況について説明することとした。

## 7 会計規程の一部改正について

大木委員から、学校教育法及び国立大学法人法等の一部改正に伴う学内関係規程及び運用の整備・見直しによる会計規程の一部改正について説明があり、審議の結果、これを承認した。

## 8 教職員の給与等について

- (1) 新たな職種（URA等）の雇用制度の整備について
- (2) 工学研究科における「技術主監」の設定について

大木委員から、新たな職種（URA等）の雇用制度の整備及び工学研究科における「技術主監」の設定に伴う給与規程等の改正について説明があり、審議の結果、これを承認した。

## 9 前回のご意見に対する対応状況について

恵比須委員から、11月26日開催経営協議会での意見交換テーマ「産学連携 一人材育成を軸として」における、本学の対応状況について報告があった。

## ◆ 総長選考について

相澤総長選考会議議長から、大阪大学総長の新たな選考方法について説明があった。

## 【意見交換】

大阪大学へのご提言、ご感想

平野議長から、学校教育法、国立大学法人法の改正法が4月1日から施行され、学長のリーダーシップの下で、戦略的に大学を運営できるガバナンス体制を構築することが求められていること等について説明後、各委員から大阪大学に対する提言や感想を賜った。特に、学外委員から次のような意見があった。

(ご意見)

- ・大阪大学の全構成員で危機意識を共有すること、「経営」を強化することが必要である。
- ・大学を経営するためには、総長の権限を強化し、一方でそれを厳しくチェックすることが必要である。
- ・大阪大学独自のポリシーを予算に反映させていくべきである。大阪大学が目指す方向性を予算として裏付けしていくための学内ディスカッションの場がバジェットシステムに組み込まれていくべきである。
- ・大学における経営者の養成プロセスを明確にする必要がある。
- ・予算を配分する部門だけでなく、戦略的に収入拡大を図る経営部門が必要である。
- ・第3次産業就労者が7割近くを占める産業の現状を踏まえ、「商都・大阪」の大学として「サービスイノベーション」という分野に着目し、補助金を獲得する等、貪欲にあらゆる角度から統括的に取り組むべきである。

## 【その他】

### 1 経営協議会委員の交代について

本協議会学内委員のうち、3月31日をもって退任となる、金田委員から挨拶があった。

### 2 平成27年度の経営協議会開催日程について

平成27年度の本協議会の年間開催日程について、配付資料のとおり開催することとした。

### 3 大阪大学カードについて

大竹委員から、卒業生・現教職員・元教職員を対象とした本学のオリジナルクレジットカード「大阪大学カード」の会員募集開始について報告があった。

(以 上)